

2025.08

No. 35

工
藝

事務局（地独）京都市産業技術研究所 知恵産業融合センター（担当：松原 竹浪）

kyotonokogei@tc-kyoto.or.jp

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91

Tel 075-326-6100（代表） Fax 075-326-6200（事務局）

京都工芸研究会便り

1. 令和7年度 総会を開催しました

去る7月9日に、令和7年度京都工芸研究会3研究会統合10周年記念事業として、総会・記念式典・講演会・祝賀会をFORTUNE GARDEN KYOTOにて開催いたしました。27名の会員様にご参加いただき、全ての議案が承認されました。式典には各研究会のご来賓にもご出席を賜りました。講演会では、日本美術史研究家の佐々木丞平先生（写真 上段右）にご登壇いただき、「工芸作品の未来を考える」というご講演を頂戴しました。京都工芸研究会は、今後のさらなる飛躍に向けて活動を進めてまいります。



2. 令和7年度委員体制

令和7年度の委員は、新委員長として藤岡春樹様、副委員長に加藤良紀様にご就任いただき、下記の体制となります。また、今年度は「こうげい組体操2」をきっかけに2社に新規入会いただきました。事業企画チームは継続体制です。

令和7年度委員（五十音順、敬称略）

委員長	藤岡 春樹（(株) 藤岡光影堂）
副委員長	西村彦兵衛（(株) 象彦） 加藤 良紀（(株) アトリエ YOU）
委員	京谷 美香（(有) 晋六） 小泉 裕司（(有) 和銅寛） 中川 裕章（竹又 中川竹材店） 中嶋 優子（(株) 中嶋象嵌） 細川 秀章（竹工房 喜節） 山中源兵衛（清課堂） 加藤 雅士（(株) 加藤小兵衛商店） 八田 誠治（(株) 京都産業振興センター）
会計監事	大塚 正洋（東洋竹工（株）） 松田 聖（鋳屋（有）松田）

令和7年度事業企画チーム（五十音順、敬称略）

谷口 哲也（(株) 陶泉窯）
川邊 祐之亮（(有) ジャパンスタイルシステム）
小泉 裕司（(有) 和銅寛）
黒飛 徳彬（漆工房 くらとび）

令和7年度新規入会員（五十音順、敬称略）

(株) 大原商店
(株) 京都桐箱工芸

3. 藤岡新委員長ご就任



このたび、委員長に就任いたしました藤岡春樹です。研究会は、旧京都工芸研究会・京都金属工芸研究会・京都竹工芸研究会が2015年に統合し、今年で10周年を迎えました。これまでの60年以上にわたる3研究会の歴史と、先輩方の築かれた技術と美意識を大切に、次世代に引き継ぐ責務を感じております。

伝統を守りつつ、時代の変化にも敏感に対応し、常に進化し続ける姿勢が今後の研究会には求められます。今後も、京都の工芸の美しさを追求し、会員の皆様と共に一層の発展を遂げられるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

委員長 藤岡 春樹（株式会社 藤岡光影堂）

4. コラボ製品開発事業「こうげい組体操 シーズン2」活動順調！

3月24日にキックオフミーティングを開催した、異業種コラボレーション商品開発事業「こうげい組体操2」につきまして、活発に活動を続けております。5月23日は和銅寛様の工房見学会を開催し、鑄造体験では煮えたぎる金属の熱気と迫力に圧倒されました。6月6日の全体ミーティングでは、発想法のグループワークを行い、自由なアイデアを出し合うことで、新たなコラボレーションの可能性を探りました。



訃報

株式会社 松栄堂社長 畑正高様が8月9日に御逝去されました。

畑様には、工芸研究会の様々な事業に多大なる御貢献を賜りました。数々の御功績に、深く敬意と感謝の意を表し、謹んでお悔やみ申し上げます。